

令和2年度

運営に関する計画



令和2年4月

大阪市立塩草立葉小学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、学校教育目標「豊かな心をもち、自ら考え、正しく判断できる子どもを育てる」のもと、人権尊重を基盤とした教育活動を推進している。子どもが健やかに成長し、心豊かに生きるため、学力や体力とともに、基本的な生活習慣、自尊感情などをトータルにはぐくむよう、全教育活動を通して取り組んでいる。保護者や児童アンケート等では、教育活動に対して肯定的な回答がほとんどで、取り組みの成果があらわれている。今後も、家庭、地域と連携して安全な社会の実現と学力・体力の向上に努めていく。

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

※平成28年度⇒平成29年度⇒平成30年度⇒令和元年度

<全国学力・学習状況調査（6年）より> 4月に実施

- 「自分には、よいところがあると思いますか」の項目で、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合 **※74%⇒67%⇒84%⇒69%**

<大阪市小学校学力経年調査（3年以上）より> 12月に実施

- 「自分には、よいところがあると思いますか」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答える児童の割合 **※73%⇒76%⇒81%⇒83%**
※自尊感情をさらに育成する。

- 「朝食は毎日食べますか」の項目で、「あまりしていない」「まったくしていない」と答える児童の割合 **※22%⇒20%⇒10%⇒10%**

- 「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」の項目で、「あまりしていない」「まったくしていない」と答える児童の割合 **※24%⇒22%⇒21%⇒23%**

- 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の項目で、「あまりしていない」「まったくしていない」と答える児童の割合 **※14%⇒13%⇒14%⇒10%**

- 「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答える児童の割合 **※93%⇒93%⇒93%⇒95%**

<保護者アンケート（全学年）より> 2月に実施

- 「学校は、人権を大切にする教育に努めている」の項目で、「当てはまる」「やや当てはまる」と答える保護者の割合 **※85%⇒89%⇒86%⇒88%**
※人権教育の取組みをさらに充実させる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上】

<全国学力・学習状況調査（6年生）より>

- 正答率が大阪市平均、全国平均を上回った問題

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
大阪市平均以上	国語B、算数A・B	国語A・B、算数A・B	算数A・B	なし
全国平均以上	算数A	算数A	算数A・B	なし

<大阪市小学校学力経年調査より>

- 「学校の授業時間以外に、ふだん1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目で、「30分より少ない」「まったくしない」と答える児童の割合

※16%⇒13%⇒16%⇒15%

※学習習慣をさらに定着させる。

- 全体の標準化得点

※104.0⇒104.0⇒100.5⇒101.0

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目で、肯定的に答える児童の割合

※76%⇒82%⇒80%⇒80%

<その他>

- 近年、渡日などで編入（転入）する外国人児童が急増しており、日本語指導が必要である。生活言語はもとより、学習言語に支障が生じることが多く、継続的な支援が課題である。

※7人⇒12人⇒10人⇒11人

※母語：韓国・朝鮮、中国、タガログ、ベトナム、ウクライナ、モンゴル

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための体力の向上】

<全国体力・運動能力、運動習慣等調査より> 5年生 6月に実施 全8種目

- 大阪市平均を上回った種目数（男・女）

※男・女 1・4⇒7・4⇒1・5⇒2・3

- 「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合

※男・女 80%・75%⇒80%・72%⇒93%・95%⇒87%・85%

<令和2年度より新校舎を使用>

- 運動場の狭隘化により、日常的、計画的な体力づくりが必要である。

中期目標（平成29年度から令和2年度までの4年間で達成をめざす成果目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 令和2年度の大坂市小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目で、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を平成28年度（73%）より向上させる。

※73%⇒76%⇒81%⇒83%

- 令和2年度末の保護者アンケートにおける「学校は、学年に応じて、子どもに人権を大切にする意識を育てようとしている」の項目で、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える割合を平成28年度（85%）より向上させる。

※85%⇒89%⇒86%⇒88%

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 令和2年度の大坂市小学校学力経年調査の質問紙調査で、「学校の授業時間以外に、ふだん1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目で、「30分より少ない」「まったくしない」と答える児童の割合を平成28年度（16%）より減少させる。

※16%⇒13%⇒16%⇒15%

- 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を平成28年度（男子80%、女子75%）より向上させる。

※男・女 80%、75%⇒80%、72%⇒93%、95%⇒87%、85%

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

全市共通目標（小学校）（大阪市教育委員会が設定）

令和元年度末

○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて解消した割合を95%以上にする。

100%

○大阪市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を90%以上にする。

95%

○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。

前年度と同数

○年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

前年度より減少

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標（小学校）

○大阪市小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。

4年 2.7ポイント増。5年 0.7ポイント増。6年 4.4ポイント増

○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。

4年 8.3ポイント減。5年 4.3ポイント減。6年 8.4ポイント減

○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント以上増加させる。

4年 2.8ポイント増。5年 4.6ポイント増。6年 29.2ポイント増

○大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。

80%（前年度と同じ）

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を、男女とも前年度より増加させる。

男87%（6%減少）、女85%（10%減少）

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式2)

大阪市立塩草立葉小学校 令和2年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった

B：目標どおりに達成した
D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】	
全市共通目標（小学校）	
○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。	
○大阪市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を90%以上にする。	
○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。	
○年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】	
○いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。	
指標	
<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、「学校いじめ防止基本方針」を見直す。 ・「5／11いじめについて考える日」に、全学級でいじめ防止の取組みを行う。 ・学期に1回以上、全学級でいじめについて実態調査を行う。 ・月1回以上、全教職員で児童の実態について共通理解する。 ・年1回以上、「学校安心ルール」を見直し、全学級で活用する。 ・区役所（子どもサポートネット、子育て支援室、要保護児童対策地域協議会等）、こども相談センター、SC、SSW、民生委員・児童委員等と連携する。 ・全学年でスマホ・ケータイ等の情報モラル教育を行う。 ・キャリアパスポート、スクリーニングシートを活用する。 	
取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】	
○人権尊重の教育を基盤とした教育活動を推進する。	
指標	
<ul style="list-style-type: none"> ・すべての教員が、年2回以上校外で行われる人権研修会に参加する。 ・人権教育実施計画（別紙参照）に基づいて、日常的、計画的に取り組む。 ・年間10日以上遅刻する児童を前年度（令和元年度14名）より減少させる取り組みをする。 ・正当な理由なく、3日以上連絡のつかない欠席児童を校内で共有する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式2)

大阪市立塩草立葉小学校 令和元年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した C : 取り組んだが目標を達成できなかった	B : 目標どおりに達成した D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成状況
【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】	
<p>全市共通目標（小学校）</p> <p>○大阪市小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</p> <p>○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。</p> <p>○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント増加させる。</p> <p>○大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <p>○すべての子どもに学習習慣を定着させる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で、週1回「朝の学習」を実施する。（<u>読書</u>、読み聞かせを含む） ・授業以外の学習機会を毎日設ける。（朝の学習、読書タイム、休み時間、放課後、英語モジュール、区役所まなび支援事業等） ・区役所の学習意欲向上推進事業による漢字検定を6年生で受検する。（目標合格率7割以上） 	
<p>取組内容②【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <p>○教員の指導力向上をすすめる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての教員が、年1回以上研究授業を行う。 ・すべての教員が、年2回以上校外で行われる研修会に参加する。 	
<p>取組内容③【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <p>○渡日等の子どもへ必要な支援を行う。 →外国人児童は、令和2年2月末現在で28人。 多い順に中国、韓国、ベトナム、フィリピン、モンゴル、インド。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な子どもに、日本語指導協力者派遣事業やセンター校通級指導、浪速区日本語サポーターを活用する。 ・子ども一人ひとりの状況に合わせた課題を用意する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式2)

大阪市立塩草立葉小学校 令和元年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した C : 取り組んだが目標を達成できなかった	B : 目標どおりに達成した D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標(小学校)</p> <p>○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を前年度より増加させる。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>○子どもの体力・運動能力向上のための取り組みをすすめる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上週間を年2回以上実施する。 ・体力向上のための体操を月2回以上実施する。 ・外部講師による体育特別授業を年1回以上実施する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

令和2年度（2020年度）人権教育実施計画

大阪市立塩草立葉小学校

【1】人権教育推進体制の組織

- 人権教育部（校務分掌）
- 人権教育推進委員会（校長、教頭、同和教育主担、教務主任、生活指導部長、外国人教育主担、特別支援教育主任、各学年代表者）
 - ・人権教育教材集・資料、人権教育読本「にんげん」の実践、授業研究
 - ・人権・同和教育の推進
- 浪速人権・同和教育推進協議会（同推協）
 - ・専門部会
 - ・新転任同和問題研修会

【2】人権教育の内容

- 「集団育成」に関する事項
 - ・学年・異学年間の学年での集団育成活動
 - ・色別たてわり活動
（児童集会・塩草立葉ゲームフェスタ・卒業祝い集会等）
 - ・保・幼・小・中との交流活動
 - ※幼稚園・保育所との交流（昔遊び 1年生）1～2月
 - ※難波中学校下3校交流
 - （中学校体育大会 6年・なごわ子ども人権文化祭 6年・部活動体験 6年 等）
 - ・地区子ども会（集団登校・下校）
 - ・フレンズ・カップ・オブ・ナニワ（10月18日）
 - ※バレーボール、ソフトボール（一昨年度、ソフトボールからドッジボールへ変更）
 - ※チーム編制から当日まで10回程度、放課後に練習する。
 - ※対象者は、3～6年生の参加希望者
- 「部落問題学習」に関する事項
 - ・太鼓正の見学・「塩草立葉のリズム」練習 4年生 11～12月
- 「特別支援教育」「高齢者問題」に関する事項
 - ・難波支援学校との交流
 - ※なんば祭（学芸会） 5年生 11月ごろ
 - ※作品展見学 2学生 2月12日、4年生 2月13日
 - ・障がい理解への取り組み（ゲストティーチャー）
 - 視覚障がい（2年）、盲導犬（3年）、車いす（4年）、アイマスク（5年）
 - ・特別支援学級児童の学力保障
 - ・特別支援学級以外の配慮を要する児童への支援
 - ・高齢者（1年保護者）との交流活動 昔遊び交流 1～2月

- 「外国人教育」「国際理解」「多文化共生」に関する事項
 - ・となりの国の学習（民族講師を招いての学習） 全学年
 - ・多文化理解への取り組み
 - ・「国際クラブ」の開設（昨年度3学期に開始 学期1回）
 - ・渡日児童への日本語指導ならびに支援
- 「平和教育」に関する事項
 - ・人権・平和の集い（7月課業中） 全学年
 - ・人権に関する作品制作 全学年
- 「性教育」に関する事項
 - ・性教育年間計画に基づいた学習実施
- 「学力保障」の取り組みについて
 - ・子どもの実態に応じた複数教員によるきめ細かい指導
 - ・1～6年生の「朝学習」（英語モジュール学習など）
 - ・必要に応じて夏季休業中の各学年による補習
- その他
 - ・人権ポスター（平和 5年） ※浪速区で人権展開催の場合は全学年

【3】人権研修・地域連携

- 人権・同和教育の研究・研修
- 各学級もしくは学年による人権教育実践報告会
- 「子どもの様子」報告 毎月職員会議後
- 特別支援教育全体会（年2回）
- 外国にルーツをもつ児童の実態把握
- 大阪市人権教育研究協議会（市人教）の活動参加
 - ・市人教大会・分科会報告 6月26日、27日
※本校からは、毎年実践報告を発表）
 - ・市人教夏期研究会 7月28日
 - ・浪速区人権教育講演会 9月9日
 - ・浪速区人権教育公開授業 12月
 - ・浪速区人権教育実践交流会 1月20日
- 浪速人権・同和教育推進協議会（浪速同推協）
 - ・各専門部会の研修会および新転任同和問題研修会への参加
- 浪速読み書き教室のボランティア講師（毎週金曜夜）教員一人当たり年間2、3回
- 部落解放・人権教育夏期講座：高野山 8月19日（水）～21日（金）
- 全国人権・同和教育研究大会：新潟県上越市 10月31日（土）、11月1日（日）
- 浪速地区人権・同和教育研究集会（隔年：令和3年度実施）
- なにわ人権教育ネットワーク（人権ネット）の活動参加
- 浪速・西・港・大正人権展（12月） ※今年度は大正区で開催
 - ・児童の作品展（図工の作品・標語など）人権ポスター見学
 - ・人権展見学（浪速区での開催時）